

2021年12月7日

一関地区広域行政組合

管理者 一関市長 佐藤 善 仁 様



『新最終処分場』に関する確認・意見・要望・質問書

子ども達の未来と環境を守る会

代 表 千 葉 進

日頃、市民の生活環境改善に向けて精励されておられることに敬意を表します。

さて、私ども「子ども達の未来と環境を守る会」では、千厩町の「北ノ沢地区」への『新最終処分場』の選定に対し、千厩地域の住民への周知不足、さらには選定に至る過程への疑問等から、11月14日に「千厩町の未来を語り合う会」を開催し、住民の意見を集約しました。

つきましては、その内容を中心とした標記「確認・意見・要望・質問」をまとめましたので、これに対する貴組合の誠意ある回答を期待し、提出致します。

なお、回答は文書によるものとし、12月21日までお願い致します。

I 全体的な確認事項

1. 『新最終処分場』に係る組織の確認

- (1) 「一関地区広域行政組合」の権限はどこまで及ぶのか。
- (2) 「一関地区広域行政組合議会」はどのような時に開催され、その決定に際しては多数決なのか。また、その権限はどこまで及ぶのか。
- (3) 「一関市議会」「平泉町議会」との関係はどのように捉えればよいのか。
- (4) 最終決定の場はどこにあるのか。また、その決定権はどうなっているのか。
- (5) 「一関地区広域行政組合議会」の今後の予定はどうなっているのか。また、開催の際には傍聴できるのか。

2. 『新最終処分場』に係る経費の確認

- (1) 「廃棄物処理基本構想」が出された2017（平成29）年度から、2021（令和3）年度までの収支（予算・決算）状況はどうなっているのか。
- (2) 「一般廃棄物最終処分場整備候補地選定委員会」の委員会収支決算はどうなっているのか。
- (3) 各種「説明会」での収支決算はどうなっているのか。
- (4) 「くらしの情報」発行の収支決算はどうなっているのか。

- (5)『新最終処分場』の「地形測量」「地質検査」は実施済みとのことだが、それに係る経費はどうなっているのか。
- (6) 2022（令和4）年度以降の予定（用地測量・基本設計・生活環境影響調査等）に係る予算はどうなっているのか。

II 質問事項

1. 「周知の徹底」について

- (1) 一般市民（町民）への周知を今後どうするのか。
- ・「初めて知った」という意見。
 - ・「説明会」が1回（6月27日）だけ。
- (2) 「くらしの情報」の編集・配布方法を再考できないか。
- ・分かりにくい。
 - ・見たことがない。
 - ・難しくて読む気にならない。
- (3) 「説明会」の偏重を改めることができないか。
- ・周辺自治会・周辺土地所有者への説明会はあるが、「町民」への説明不足。
 - ・建前だけの説明会とも考えてしまう。
- (4) 自治会単位主催での「説明会」を開催できないか。
- ・該当する自治会という組織・住民に対しての説明不足。
 - ・発言しやすい環境が欲しい。

2. 「学習環境」「生活環境」について

- (1) 「都市計画区域」に隣接する場所を選定した理由は何か。
- (2) 今後、この「都市計画区域」への新たな居住者を期待しているが、この施設ができたとして、それが期待できるのか。また、その際の責任はどうなるのか。
- (3) 「2020年国勢調査結果」を見ても、千厩地域はこの5年間で、1,514人の人口減（減少率12.99%で地域別で最高）、世帯数は347世帯の減（減少率8.50%で地域別で最高）となっており、今後の千厩地域の発展を考えた時、どうしても北ノ沢地区でなければならない施設なのか。千厩町がより一層衰退しないか不安である。
- (4) 基本的に人家のある市街地に作る物ではないと考えるが、その認識はあるのか。

- ・完璧な物はなく、不安だ。今の気象条件・災害等を考えると絶対はありえない。
 - ・行政が大丈夫と言っても絶対受け入れられない。
 - ・臭いがひどいと聞くが不安だ。
- (5) 処理水は3自治会だけの問題ではなく、また、北ノ沢だけの問題でもなく、町の問題として考えるべきと思うが、どう捉えているのか。
- ・水はどこに行くのか。
 - ・千厩川は鮭が帰ってくる川だが、汚染水は大丈夫か。
 - ・その川で、子ども達が水遊びできるのか。
- (6) すぐ近くに千厩高校があり、該当箇所が高校のグラウンドや農場に近く、地下水・臭い等が心配されえるが、どのように考えているのか。
- (7) この北ノ沢地区に若い人たちが新居を構え始めているが、子ども達は小・中・高校へと通う中、通学路の危険性が指摘されているが、どう考えているのか。

3. 「工事」「施設」について

- (1) 周辺地の人たちが「公園ができる」「道路が広くなる」と言っているが、本当のことか。
- (2) 工事が始まったとして、万一、事故や災害があった時の対応をどのように考えているのか。
- (3) 将来的に、施設での事故や環境汚染等があった場合の対応・責任をどのように考えているのか。

Ⅲ 意見・要望事項

1. 若者たちの意見・要望

- ア 説明会に行きたくても、仕事の関係等で時間・曜日があわない。
- イ この事を初めて聞くことができた。説明会は、集まりやすい曜日・時間帯で、参加しやすく多くの方々が参加できるようにして欲しい。土曜日でも仕事がある人もいる。
- ウ この事を知らないで家を建てたが、その不満をどこに言えばいいのか！
- エ 意見を言いたくても周りの人たちの目に見えない圧力を感じてしまう。
- オ 高校生が先生に聞いても、先生も説明できる状況にない。また、高校生たちも知りたくてもその機会がない。
- カ 学校でも説明会ができないか。

2. 市民（町民）の意見・要望

- ア 若い方々が住んでいて、子育てをしている人も多い。この問題で将来を見据えていくのが難しくなっている。精神的にも身体的にも苦痛を感じている。なぜ「安全」「水も大丈夫」と言いながら、他地区では健康診断を受けているのか。
- イ 一番危惧しているのは、千厩高校の野球・ソフトボールグラウンドが近いこと。保護者も聞いていなかったし、放置できない問題だ。不安で練習させることもできないし、学園祭で売っている農作物も心配だ。
- ウ 地元の声がきちんと聞こえる状況に行政がすべき。
- エ 地元の住民を無視している観がある。地元の人たちのことを考えてほしい。
- オ 住民の不安を解消していく方法を考えて欲しい。
- カ ビニールシートは1.5mmと言うが、下で漏れがあったら修理できない。また、センサーを入れるというが、何が起きるか分からない。地下水への影響もわからないでは、不安ばかりだ。
- キ 町に近いのが理解できない。民家のない山の方を考えるべきで、県内の他の処分場は民家のない所が多い。
- ク 千厩町全体のイメージダウンになる。また、思い描いていた未来とは異なる生活環境となってしまう。
- ケ ゴミにふさわし場所・人が住むためにふさわしい場所を考えるべき。町が衰退してしまう。
- コ 子どもたちが、いい環境でのびのびと育つ町・千厩にしたい。
- サ 搬送コストを考えれば、新焼却施設が近い別の場所がベターではないか。